

(別紙1) 令和2年度 夢但馬応援事業 実施報告書

団体名	八木城跡まちづくり会
所在地	養父市八鹿町
代表者名	会長 小林博紀

事業内容	<p>実施日 令和2年7月18日(土) 早朝午前5時30分八鹿町八木の殿屋敷跡 熱気球に乗って、史跡を上空から眺めた。会場に八木城の故事来歴を吹き込んだCDを流した。また復元した当時の建物の柱を利用し、竹灯籠を展示した。</p> <p>当時、早朝は微風のため、バルーンの高さを調整した。来場者はおよそ130名、そのうち100名が搭乗した。 また、テレビ、新聞、地元テレビ、自治協の広報にイベントの紹介をした。</p>																						
	地域	養父市八鹿町高柳地区を中心にPRした																					
事業の効果	<p>①団体(組織)内の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの説明会開催、八木城跡の歴史的価値を再認識(小学校、子供園、自治協、各種団体など)</li> <li>・準備段階から幅広い年齢層に声掛けをし、主催者意識を高めた。 自らの地域づくり活動として捉える意識付けとなった。</li> </ul> <p>②地域への効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業への参画体験が、今後の国指定史跡八木城の保存と環境整備事業の展開に有意につながっていくと思う。</li> <li>・付帯事業として地元の農産物の有効利用などを再認識した。 (例えば、地元の誇る富有柿、蛇紋岩、山椒を食材にした加工品づくりに手掛けている)</li> </ul> <p>※登城者へのおみやげの他、地元道の駅に置く、各種イベント(老人クラブ、ふれあ喫茶、などの茶菓子) 予定している。</p>																						
	事業経過	<table border="0"> <tr> <td>令和 2年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6月 6日</td> <td>イベント説明会 下八木公会堂</td> </tr> <tr> <td>12日</td> <td>内部打ち合わせ会 個人宅(竹灯籠の製作、展示について)</td> </tr> <tr> <td>7月 1日</td> <td>役員会</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>竹切作業</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>CD吹き込み</td> </tr> <tr> <td>17日</td> <td>会場設営</td> </tr> <tr> <td>18日</td> <td>早朝5時30分集合 参加者約130名</td> </tr> </table> <p>参考</p> <table border="0"> <tr> <td>8月3日</td> <td>但馬にコロナ陽性者出る。市から自粛要請あり</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>役員会 8日予定のイベント中止</td> </tr> </table> <p>展示</p> <table border="0"> <tr> <td>8日~16日</td> <td>交流館内に竹灯籠を展示(地元子供の製作竹灯籠、甲冑など)</td> </tr> </table>	令和 2年		6月 6日	イベント説明会 下八木公会堂	12日	内部打ち合わせ会 個人宅(竹灯籠の製作、展示について)	7月 1日	役員会	3日	竹切作業	7日	CD吹き込み	17日	会場設営	18日	早朝5時30分集合 参加者約130名	8月3日	但馬にコロナ陽性者出る。市から自粛要請あり	4日	役員会 8日予定のイベント中止	8日~16日
令和 2年																							
6月 6日	イベント説明会 下八木公会堂																						
12日	内部打ち合わせ会 個人宅(竹灯籠の製作、展示について)																						
7月 1日	役員会																						
3日	竹切作業																						
7日	CD吹き込み																						
17日	会場設営																						
18日	早朝5時30分集合 参加者約130名																						
8月3日	但馬にコロナ陽性者出る。市から自粛要請あり																						
4日	役員会 8日予定のイベント中止																						
8日~16日	交流館内に竹灯籠を展示(地元子供の製作竹灯籠、甲冑など)																						

協働の相手方	地元老人クラブ 高柳自治協 竹灯籠制作グループ
今後の課題等	<p>〈事業を実施する上での課題〉          今回はコロナ感染防止を意識して実施</p> <p>①団体（組織）の課題          地元子供たちが参加して作った、竹灯籠が展示出来て良かった。          イベントは（珍しさもあってか、老若男女）世代を超えた内容で好評でした。          気流の関係で止む得ないが 開催時間が早朝のため、参加を無理強いできず</p> <p>②地域の課題（市の関係部局の事業認識が弱いように受け取れます）          本件（夢但馬）事業を引き続き進めてほしい。          一過性のイベントでなく恒例の事業にして、元気な但馬を目指したい</p> <p>〈令和3年度以降の事業計画〉 かならず 実行したい（城まつりなど）</p>



令和2年7月18日



令和2年7月18日



令和2年7月18日



令和2年7月18日